

# 学術情報リテラシー教育を通じた 図書館広報戦略

～ 東京学芸大学事例 ～

学術情報リテラシー教育担当者研修

大阪大学:平成19年10月10日(水)

NII:平成19年11月 7日(水)

# 本日の内容

- 教員連携(教員への広報)
  - “全新入生を対象とした情報リテラシー教育支援”  
に至るまでの経緯と支援内容
- 利用者への広報
  - 情報リテラシー教育支援のなかでの広報
  - 講習会講義資料のWeb公開
  - 附属図書館報『ライぶらり』

# 東京学芸大学概要

- 教員養成系単科大学(国立大学法人)
- 附属学校数： 13  
(小4、中4、高2、幼2、特別支援1)
- 学部生数： 5077 (教育系 2751)  
(教養系 2326)  
総学生数： 約6000

# 東京学芸大学附属図書館概要

- 蔵書数： 864087冊 (和書 626998)  
(H19.3.31現在) (洋書 237089)
- 一日平均入館者数： 平日 約2000  
土日祝日 約550
- 特色あるコレクション： 教科書  
双六

# 教員との連携による 全新生を対象とした 情報リテラシー教育支援 に至るまでの経緯

- 情報リテラシー教育支援試行に向けて
- 情報リテラシー教育支援試行
- 情報リテラシー教育支援正式導入に向けて
- 平成19年度情報リテラシー教育支援

# 情報リテラシー教育支援試行に向けて

- 平成17年度以前

授業支援は個別の申込によるもののみ

平成16年度実績： 10クラス12コマ

平成17年度実績： 14クラス15コマ

- 2005/7/22

カリキュラム改訂実施検討委員会委員長宛  
「情報リテラシー教育支援の導入の検討について  
(依頼)」

# 情報リテラシー教育支援試行に向けて

- 2006/1/5

情報教育授業運営委員会委員長宛

「情報リテラシー教育支援の試行の検討について  
(依頼)」

- 2006/4/6

平成18年度共通科目「情報処理」担当教員へe-mailによる希望調査

全28クラス(教員23名)中、20クラス(16名)から希望あり

# 情報リテラシー教育支援試行

- 2006/5/8-6/30

図書館職員(平成18年度情報処理授業支援WG)  
による情報リテラシー教育支援の試行

WGメンバー: 情報リテラシー係2名

学術情報部図書系係員5名

受講者数: 834名

1年生総数1267名の約3分の2



# 情報リテラシー教育支援試行内容

- I. 担当教員による授業開始
- II. 図書館資料の紹介
- III. 図書館ホームページの紹介
- IV. 資料の探し方(検索実習含む)
  - i. OPACでの図書検索
  - ii. Webcatでの図書検索
  - iii. OPACでの雑誌検索
- V. 他のデータベースの紹介
- VI. アンケート
- VII. 担当教員による授業終了

# 情報リテラシー教育支援 正式導入に向けて

- 2006/9/27

カリキュラム委員会委員長宛

「平成19年度における情報リテラシー教育支援の導入の検討について(依頼)」

- 2006/12/6

第2回「「情報処理」の授業内容・教材のあり方等に関するワーキング」において、前期の授業期の第二週に行うというガイドライン内定

# 情報リテラシー教育支援 正式導入に向けて

- 2006/12/15

カリキュラム委員会委員長から附属図書館長宛

「「情報処理」の授業内容・教材のあり方等に関するワーキングメンバーの委嘱について(依頼)」

- 2006/12/21-2007/2/15

第4回から第10回の「「情報処理」の授業内容・教材のあり方等に関するワーキング」に附属図書館から情報サービス課情報リテラシー係長が参加

# 情報リテラシー教育支援 正式導入に向けて

- 2007/2/15

情報教育授業運営委員会

「「情報処理」の授業内容について」に

附属図書館による情報リテラシー教育支援が  
「学術情報の検索と活用」として盛り込まれる。

内容は次スライドからのとおり

情報処理 ( 附属図書館 )

# 学術情報の検索と活用

# 情報検索

- 必要性
- データベースとインターネット
  - (従来の)データベースシステム
  - データベースシステムへのWebインタフェース
  - WWW = データベース
- インターネット検索の基礎
  - 検索エンジン(ロボット型とディレクトリ型)
  - 情報の信憑性・信頼性

# 学術情報の基礎

- 印刷メディアと電子メディア
- 図書と雑誌
- 一次資料と二次資料
- 書誌情報と所在情報

# データベース

- 選択方法
- 検索方法
  - キーワード検索
  - 検索演算子 (AND, OR, NOT)



# 情報の活用

- 東京学芸大学附属図書館資料
  - OPAC
- 他機関資料
  - Webcat Plus (OPACから連続検索)

# 情報の活用

- 論文情報
  - CiNii
- その他の情報

# 「情報処理」の授業内容について」 (抜粋)

- ねらいと目標(シラバス掲載事項)

本授業科目は、高度情報化社会における技術の発展やそれに伴う社会の変化に対し、主体的に対応できる能力と態度を育成することを目指し、全学共通の基礎科目として設置された。また、本授業科目は教育職員免許法上の必修科目「情報機器の操作」に対応し、教員および社会を支える一員として必要な情報機器の操作を題材とした実習中心の授業形態をとる。(後略)

# 「情報処理」の授業内容について」 (抜粋)

- 内容(シラバス掲載事項)
  - オリエンテーション
  - 学術情報の検索と活用
  - コンピュータの仕組み
  - 情報通信とインターネット
  - WWW と電子メール
  - 情報と社会
  - 文書作成
  - 表計算
  - 音と画像のデジタル表現
  - プレゼンテーション
  - ウェブページ作成と情報発信

# 「情報処理」の授業内容について」 (抜粋)

- 授業スケジュール

内容 と は第1回目および第2回目に実施し、時間の変更はできません。その他の回については各担当教員の裁量で変更して頂いてかまいません。但し、内容 ~ 全てを網羅する授業計画にするようにお願いします。

# 平成19年度情報リテラシー教育支援

- 2007/4/20-26

図書館職員(平成19年度情報処理授業支援WG)  
による情報リテラシー教育支援

WGメンバー: 情報リテラシー係2名

学術情報部図書系係員4名

受講者数: 1204名 (未履修生含む)

1年生総数1195名

# 平成19年度情報リテラシー教育支援 日程

4月20日(金)	3限	2クラス
4月23日(月)	2,3,4,5限	各2クラス
4月24日(火)	1,3,4,5限	各2クラス
4月25日(水)	1限	2クラス
4月26日(木)	2,3,4,5限	各2クラス

# 平成19年度情報リテラシー教育支援 担当者・担当クラス数

担当者	担当クラス数
学術資料係員1	3
学術資料係員2	2
学術ポータル係員	2
相互利用係員	3
情報リテラシー係員	9
情報リテラシー係長	9
計	28



# 平成19年度情報リテラシー教育支援 配布資料

- ◆「学術情報の検索と活用」(パワーポイント資料)
- ◆「実習課題」(各クラス共通)
- ◆「TIPS for LIBRARY 図書・雑誌を探す」
- ◆「TIPS for LIBRARY 学芸大OPACを使う」
- ◆「TIPS for LIBRARY CiNiiを使う」
- ◆「TIPS for LIBRARY 学外の図書館を使う」
- ◆アンケート用紙
- ◆「実習課題解答」(これのみ授業終了後配布)

# 情報リテラシー教育支援まとめ

- 1年生必修科目に支援
- 教員による「「情報処理」の授業内容・教材のあり方等に関するワーキング」に附属図書館員が正式メンバーとして参加（教員連携）
- 情報教育授業運営委員会「「情報処理」の授業内容について」に附属図書館による情報リテラシー教育支援が盛り込まれる

# 情報リテラシー教育支援今後の課題

- 学生のレベルの差への対応
- 日程問題(1週間で全28クラス)
- ネットワーク・サーバ負荷

# 情報リテラシー教育支援のなかでの広報

- 附属図書館利用方法
- 附属図書館ホームページ
- マイライブラリ
- 『TIPS for LIBRARY』
- 『共通科目のための読書案内』
- 各種講習会案内 & 講義資料のWeb公開
- 附属図書館報『ライぶらり』

# 『TIPS for LIBRARY 』

- 附属図書館資料やサービスのガイドシリーズ

附属図書館ホームページ

図書・雑誌を探す

学位論文を探す

学芸大OPACを使う

マイライブラリを使う

CiNiiを使う

データベース

E-TOPIAを使う

学外の図書館を使う

<https://library.u-gakugei.ac.jp/tips/>

# 『共通科目のための読書案内』

- 昭和44年度から毎年発行
  - － 学部学生全員が履修する共通科目の担当教員が執筆
  - － ここで紹介されている本は基本的に附属図書館で所蔵
- 平成18年度Web版に移行  
<https://library.u-gakugei.ac.jp/dokusho/>
  - － 同一ページ内でOPAC検索可能

# 講習会講義資料のWeb公開

- 附属図書館HPに「講習会情報ページ」を作成  
各種講習会資料とお知らせを保存・公開

<https://library.u-gakugei.ac.jp/seminar/seminar.html>

- オリエンテーション
- 図書館ツアー
- 文献の探し方オリエンテーション
- データベース講習会  
(出版者派遣インストラクターによる  
電子ジャーナル講習会含む)

# 附属図書館報

- 平成17年度 館報編集委員による話し合い
- 平成18年1月 館報発行要項一部改正
- 平成18年度 タイトル・デザイン変更
  - タイトル： 公募により決定
  - 『図書館ニュース』から『ライぶらり』に
  - デザイン： 正木賢一本学准教授に依頼
  - 内容： 実際に学生に手にとって読んでもらえるように



# 附属図書館報『ライぶらり』デザイン

## 新“図書館報名”について



東京学芸大学附属図書館は本号からタイトルが変わりました。昨年夏に募集をし、利用者の中間評価さん応募のこのタイトル「ライぶらり」が採用されました。「図書館(ライブラリー)により立ち立てる意味、みんなが気軽に集まる場所であることから、ついでに図書館情報もふらりと手にしてください、という親しみの感覚で情報も提供するというイメージ、「ライ」には「来」の意味も含まれている。」ということで名づけていただきました。本学のバナーがライオンの文化的意義を象徴したものであることから、表紙ではこの「ライ」に「ライオン」の「ライ」も絡めてみました。表紙・キャプチャーデザインは美術・スポーツ科学系美術・書道講座の正本賢一助教授によるものです。新しくなった図書館報をどうぞよろしくお楽しみください。

### 〈前頁からのつづき〉

#### 共1) 国際学術大会

Proceedings of the Fourteenth International Dietzen Symposium: Tokyo, Japan, September 24, September 1996, edited for the International Society for Dietzen Research by Shigeki Miyama, Masahiko Idei and Tsuru Kotozumi, Kodansha Scientific Books, 1999

### 2003.3

#### 大蔵重隆(教育実践研究支援センター)

「まちづくりと総合学習」東京学芸大学附属図書館実践総合センター編、アドバンテージグループ、2001.11

#### 小林正幸(教育実践研究支援センター)

「教育現場のための子ども情報活用ガイド：もうひとりで読みたい」新風社/小林正幸、臨時出版部、2005.11  
「不変はなぞあるのか：所蔵課と予備のつながり」(「ペラブック」21.3号.11)小林正幸著、東京学芸大学出版部、2005.11  
「先生のためのやさしいインフォメーション教育」小林正幸著、岩人の園出版、2005.12

### 芸術・スポーツ科学系

#### 源健賢(健康・スポーツ科学部)

「スポーツプログラマー-読書指導者テキスト(専門科目)」日本体育協賛委員会、日本体育協賛委員会、2004.6

#### 谷田康平(健康・スポーツ科学部)

「あちやと遊ぼうのワル」:「あちや王田」の源康平、岩田康平編、岩田康平編、2005.7  
「夢のダイアリー」おひろり、あちや王田、2005.11

### 施設・センター

#### 池田一哉(教育実践研究支援センター)

「LD・ADHD-高機能自閉症の子どもの指導ガイド」国立特殊教育総合研究所(編)、東洋館出版社、2005.3

#### 佐藤明博(国際教育センター)

「Dとを分けるものつなぐもの:異文化間教育からの挑戦」佐藤明博、岩田康平編、ナカニシヤ出版、2005.3



## 図書館ホームページおすすめコンテンツ

### ■共通科目のための読書案内

共通科目のための読書案内は、学部学生全員が履修する共通科目の担当教員による読書案内です。各科目ごとに、授業に役立つ本の情報を紹介しています。ここで紹介されている本は基本的に附属図書館で所蔵していますので、ぜひご利用ください。

### 【印刷発行】東京学芸大学附属図書館

〒164-8601 東京都小金井市東小金井4-1-1 TEL 042-329-7223 / FAX 042-329-7299  
URL: <http://library.gakugei.ac.jp/> 図書館URL: <http://library.gakugei.ac.jp/>



# ライぶらり

## “ぶらり”と図書館に来てみませんか

絹江文利

新入生の皆さん東京学芸大学への入学おめでとうございます。「赤は武蔵野の特色とあってよい…」と、国本田親孝が描いた武蔵野の面影を色濃く残している本学のキャンパスは、朝陽の輝、春の新緑、暮の青紫、もみじとイチョウの紅葉と、四季折々の風情がそとより見事です。そうした美しい自然環境の中央に附属図書館が位置しています。新しくなった仲間と一緒に、“ぶらり”と図書館を訪れてみませんか。

教員養成の基幹大学としての本学は、幼稚園・小学校・中学校・高等学校、特別ニーズ教育に関する附属校で教育界をリードする数多くの優れた人材を全国に送り出しているとともに、さらに近年では、生涯学習社会における多様な教育活動に参画し幅広い分野で活躍する、広義の「教育者」を輩出してきています。図書館では、こうした教育者養成を支援するために、特に教育実践に関する豊富な資料の収集に努力しています。現代のものはもちろんのこと、明治初期の往来物(今でいう教科書)をはじめ、江戸・明治期における生活の運びの中の教育資料「雑漢六」のコレクションなどを、楽しいものを数多く所蔵しています。「雑漢六」は一見に値します。

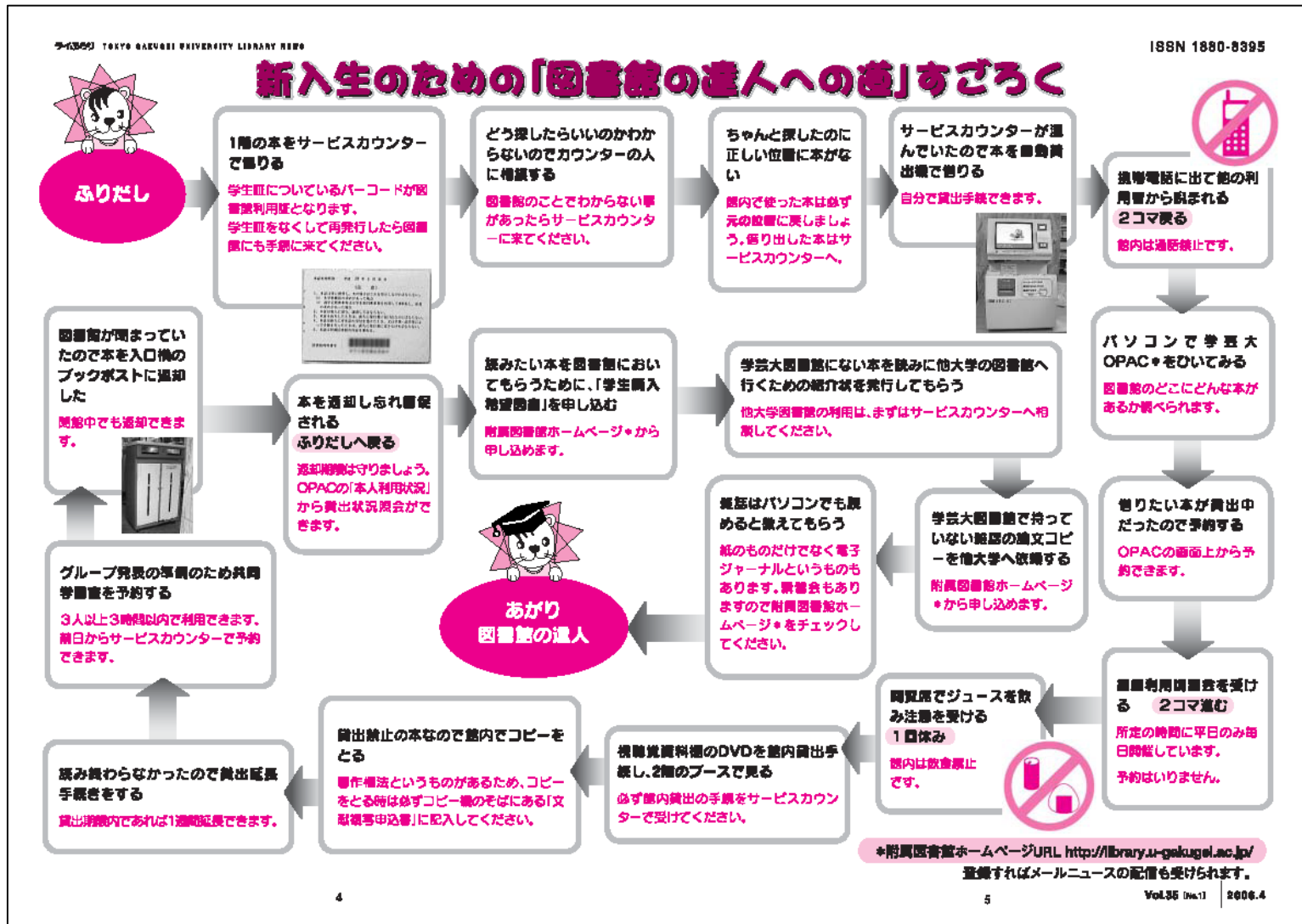
〈次頁へつづく〉



### 【特集】新入生

- ◆ “ぶらり”と図書館に来てみませんか 1~2
- ◆ 本学卒業生から新入生へのメッセージ 「平井洋行/宮下亮子」 2~3
- ◆ 新入生のための「図書館の達人への道」すくろく 4~5
- ◆ 自習を語る(山田昌弘/奥住秀之) 6
- ◆ 本学教員有識者紹介 7
- ◆ 新“図書館報名”について 8
- ◆ 図書館ホームページおすすめコンテンツ 「共通科目のための読書案内」 8

# 附属図書館報『ライぶらり』抜粋



# 附属図書館報配布方法

- 館内配布
- Web公開(PDF)  
<https://library.u-gakugei.ac.jp/lbhome/newsix.html>
- 学内連携による配布
  - 学務課：  
新入生特集号を入学時全学オリエンテーションで
  - 附属学校：  
教育実習特集号を各校実習オリエンテーションで

# 附属図書館キャラクター

- 3つのライオンキャラクター
  - 情報リテラシー担当(初代)
  - 附属図書館報『ライぶらり』担当(二代目)
  - 教育情報ポータルサイト「E-TOPIA」担当  
(三代目)

- 東京学芸大学HP

<https://library.u-gakugei.ac.jp/>

- お問い合わせ先

東京学芸大学 学術情報部 情報サービス課  
情報リテラシー係 大谷朱美